

王寺町農業委員会委員の推薦を受けた者及び募集に応じた者の状況(最終公表)

受付番号	被推薦者(推薦を受けた者)							推薦者				
	氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営の状況	認定農業者の区分	団体名等	代表者	構成員の数	構成員の資格	推薦理由
1	池田 善紀	農業	74	男	昭和49年3月 立命館大学理工学部卒業 昭和49年4月 豊生ブレーキ入社 昭和50年1月 斑鳩町役場入職 平成22年4月 斑鳩町副町長就任 平成29年11月 副町長退任 令和5年7月 農業委員 令和6年6月 監査委員	農業従事日数 230日/年 自作地 50a 主要生産作物 米、ジャガイモ、里イモ、エンドウ等	非該当	送迎水利組合	池田 芳憲	27	畠田在住	自作農及び送迎自治会長、送迎水利組合長として農業及び近隣の農地等を熟知している。元斑鳩町副町長として地方行政についての理解が深いため。
2	小林 繁樹	無職	71	男	農業委員(令和2年7月より) 農協支部長(令和2年1月より) 藤井水利組合長(令和2年1月より)	なし	非該当	藤井自治会	松本 幸一	約90	自治会会員	現職の農業委員であるため。
3	南口 友厚	自営	72	男	大阪フィルム画廊退職後、画商として自営	農業従事日数 150日/年 自作地 260坪 主要生産作物 エンドウ、ジャガイモ等	非該当	舟戸自治会	坪井 富生		舟戸在住	農業に関して問題意識が高く、真面目で実行力があるため。
4	辻 俊雄	無職	74	男	生後(王寺町)より、永年による農業経験があり、白瓜農業会において、会長、支部長、農政協力員を経験し、現在に至る。(農業委員として1期)	農業従事日数 250日/年 自作地 転作50a+60a 主要生産作物 ナス等	非該当	白瓜農業会	辻 俊雄 植村 和正	15	農業者	長年の農業経験があり、農協支部長及び白瓜農業会会長、農業委員を熟知しているため。
5	清原 正嗣	無職	75	男	昭和48年3月 近畿大学理工学部機械工学科卒業 昭和48年4月 アタカ工業(株)入社 平成26年4月 日立造船(株)と合併 令和2年3月 日立造船(株)退職 令和2年7月～ 農業委員	農業従事日数 50日/年 自作地 3.46a 主要生産作物 なす、きゅうり他	非該当	井戸実行組合	榎 政光	13	井戸在住	現職の農業委員であるため。
6	平田 勝紀	アルバイト	70	男	農業経歴 ・山上水利組合会計(平成21～23年) ・農協支部長(平成25、26年) ・山上水利副組合長(平成30、31年) ・山上水利組合長(令和2、3年) ・農業委員(令和5～8年)	農業従事日数 約120日/年 自作地 45.5a 主要生産作物 米	非該当	山上水利組合	藪内 章弘		山上水利組合の農家	農業委員を一期務め、経験があるため。

受付 番号	被推薦者(推薦を受けた者)							推薦者				
	氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営の状況	認定農業 者の区分	団体名等	代表者	構成員の数	構成員の資格	推薦理由
7	土谷 尚敬	無職(農地管理)	74	男	昭和49年～平成24年3月 奈良県立学校教員(事務局を含む) 平成24年～平成27年3月 大和高田市教育委員会 平成27年4月～現在 無職(農地管理)	農業従事日数 300日/年 自作地 50a 小作地 10a 主要生産作物 米	非該当	小黒水利組合長	上田 喜彦		小黒在住	現在農業委員であり、米づくりを継続されているため。
8	松本 章	貸室業	82	男	農業委員(平成23年7月～現在) 農協支部長(平成23年1月～令和元年12月)	農業従事日数 なし 自作地 16.85a(耕作委託) 主要生産作物 野菜	非該当	実行組合門前支部	辻本 純一	13	支部農業従事者	同氏は長年当支部の支部長や農業委員を務められ、地元農家からの信任は厚い。公平、中立の立場で意見が言える見識を持たれており適任と考える。
9	西村 雅由	農業	62	男	昭和58年4月シャープ株式会社 入社 令和6年3月シャープ株式会社 定年退職 兼業農家として、平成18年ごろから農業に従事	農業従事日数 100日 自作地 11.6a 主要生産作物 米	非該当	池之原自治会	大西光幸	91	池之原在住	地域の農業に精通しており、地元農業者から信頼されているため。
10	植田 康市	無職	65	男	昭和54年4月西和農業協同組合入組 平成11年4月奈良県農業協同組合入組 令和8年3月奈良県農業協同組合退組	なし	非該当	大田口自治会	西谷浩	230	大田口在住	農協出身で、農業に精通しているため。
11	吉田 進亮	農業	82	男	農業委員歴 18年	農業従事日数 180日/年 自作地 48a 主要生産作物 稲作	非該当	張井実行組合	榎 秀一	12	張井地区農家	農業に精通しており、農家に信頼があるため。

(2) 推薦を受けた者の数 11人(うち認定農業者0人)

王寺町農業委員会の応募状況

受付 番号	応募者								
	氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営の状況	認定農 業者の 区分	利害関係	応募理由
1	おおいし いさむ 大石 勇	無職	81	男	1968年3月 関西大学 法学部 卒業 1968年4月 (財)建設物価調査会入会 2007年3月 (財)建設物価調査会定年 退職 2009年 王寺町で新規就農	農業従事日数 180日 自作地 20a 小作地 10a 主要生産作物 水稲	非該当	特になし	定年退職後、王寺町で新規就農した者です。農地の確保には苦勞しました。その時の町及び農業委員会の対応は冷たいものでした。水稲栽培を始めて20年近くになりますが、農地問題は今どうしようも出来ないところまできています。高齢者ばかり、休耕田、集約化などなど、一番の問題は作る人がここ数年でいなくなっていることです。それを解決するためにはどうしたら良いのか農業委員会でこれからの農地をどうするのか真剣に対応策を考えないといけないと思っております。そのために応募致しました。

(3) 募集に応じた者の数 1人(うち認定農業者0人)